

## 宝塚市における薬薬連携の取り組み 「宝つーかーの会」

宝塚市・薬局らくらくファーマシー 畑 世剛（薬剤師）

### 【目的】

地域包括ケアシステム構築に向け、病院薬剤師と薬局薬剤師との連携にて患者に安全・安心な薬物療法を継続して提供し、地域医療の質向上を図る目的で「宝塚市薬剤師地域連携研究会（宝つーかーの会）」を2015年5月に設立した。

### 【方法】

研究会に参加した宝塚市薬剤師会員に対しアンケートを実施し、保険薬局薬剤師の視点で分析・評価した。

### 【結果】

「病院情報を得ることができた」「参加者の意見を聞いて参考になった」「病院薬剤師との距離が縮んだ」等の回答が得られた。

### 【考察】

研修会における協議を定期的に継続することで、病院薬剤師と薬局薬剤師との間に相互理解が生まれ、かつ相違点・問題点を洗い出すことで地域医療のために協働で取り組む体制が整った。また地域医療に貢献するための意識向上にも役立っている。

### 【結論】

本研究会は、薬剤師が患者の入院から在宅までの薬物療法をトータルサポートし、地域住民が気軽に薬剤師に相談できる体制の構築へ寄与していると考ええる。